

シンガポールグローバルリーダー育成研修 実施報告

目的:英語での発信力、問題解決能力、プレゼンテーション能力、リーダーシップに必要な資質の育成

日程:2025年7月25日(金)~7月31日(木)5泊7日

参加者:生徒22名(1年生および2年生)、引率教員2名、添乗員1名

研修の特長

- アジアの中で成長著しく、教育水準の高いシンガポールでの研修
- シンガポール国立大学(世界大学ランキングでアジアトップレベル)でのプログラム
- 少人数のグループワークやディスカッションを中心とした内容
- 現地学生とのキャンパスツアーや市内散策など豊富な人的交流
- 実際に海外で働く人から学ぶ機会(企業訪問やゲストスピーカーセッションなど)
- 名門ボーディングスクールの学生寮に滞在し、現地の学生生活を体験
- 「英語で学ぶ」プログラム、語学研修なし、観光要素少なめ
- 研修での学習効果を高める充実した事前学習と事後学習

※以下、写真の掲載は了承済

第1日:7月25日(金)

数回に渡る「0日目」の事前学習を経て、空港に集合した生徒たちの顔には少し緊張感があるとともに、ようやくこの日が来たというワクワクした様子も見られた。予定した便の出発が遅れるトラブルがあったが、生徒たちの協力的な動きもあり、香港での乗り継ぎもスムーズに行うことができた。乗り継ぎを含め約10時間に渡るフライトと、空港での慣れない手続きを経て、無事にチャンギ空港に到着した。寮に向かうバスでは、現地スタッフの元気溢れた英語での案内と、マリーナベイの夜景を楽しんだ。



第2日: 7月26日(土)

本研修の中心となる National University of Singapore (シンガポール国立大学、以下 NUS) での計3日に渡るプログラムの1日目が行われた。午前は、グループリーダー(現地学生)と初対面し、アイスブレイクや自己分析を行った。プログラムが開始するなり、かなり緊張した様子であった。午後はリーダーシップやSDGsなど本格的な内容に入った。生徒たちはスタッフの説明を受けたり、自分の意見をまとめグループで共有したり、また全体で発表したりと、英語漬けの1日となった。生徒たちの表情はだんだん柔らかくなり、発言や発表への抵抗もかなり減った様子だった。その中でも、グループリーダーの英語を聞き取ることが精一杯だったり、自ら発言できなかったり、周りのメンバーの英語力と比べて自信をなくしたりなど、理想通りにいかない現実に落ち込んだ生徒もいただろうが、その苦い経験がこの日の貴重な収穫であった。寮に戻り夕食を取った後、この日の振り返りを実施し、学んだことの共有や翌日からの目標を再確認した。



第3日: 7月27日(日)

この日はグループに分かれ、NUS の学生と市内散策(リトルインディア、アラブストリート等)に出かけた。NUS の学生が生徒の希望を聞き、グループごとで散策プランを立てた。移動には、地下鉄やバスを利用した。一日中天気にも恵まれ、帰ってきた生徒らはグループリーダーともすっかり打ち解け、思う存分楽しんだ様子だった。寮に戻り夕食後、シンガポール在住の本校卒業生によるゲストスピーカーセッションを実施した。自分自身に対する見方や考え方、将来への不安や、新しいことへの挑戦などについてお話ください、セッション後には生徒らから自信や勇気を得たといった声がたくさんあった。



第4日: 7月28日(月)

この日は NUS にて、2日目となるセッションが行われた。「質の高い教育を」と「ジェンダー平等」について考えを深め、翌日のプレゼンテーションに備えた。NUS の学生との距離感も近くなりリラックスしている様子で、積極的に発言する生徒も増えてきた。英語で話すことの不安はあるものの、自分の意見を伝えたいという姿勢やチャレンジしてみようという姿勢、伝えることができた後の嬉しそうな表情が印象的だ。昼食後は NUS の学生によるキャンパスツアーが行われ、その後セッションが再スタートした。寮での夕食後、前日とこの日の振り返りを行った。



第5日: 7月29日(火)

この日は NUS でのセッション最終日で、午前は講義とプレゼンの準備を行い、午後はプレゼンを実施した。プレゼン内容は前日までに学んだ SDGs についてのグループプレゼンと自身の将来についての個人プレゼンであった。ほとんどの生徒が前日の夜から内容やスクリプトを準備していたようだった。慣れないプレゼンに緊張している様子だったが、終わった後の生徒たちの顔には、達成感や安心感が見られた。寮に戻り夕食を食べた後、この日の振り返りを実施した。生徒たち一人一人の感想には、「みんなの前で発言する時は不安だったが、チャレンジするにつれ自信が付いた。」「自分の中では良い考えがあるのに、上手く英語で伝えることができず、もっと英語力を伸ばしたいと思った。」など、自分自身に対してそれぞれの発見や課題がみられた。



第6日: 7月30日(水)

シンガポールで活躍している日本人のゲストスピーカー2名によるセッションを実施した。ご自身の経験や現在従事されていること、リーダーとしての経験やアドバイスなどをお話しいただき、生徒たちは圧倒されている様子だった。各自、ホーカーセンターで昼食を取り、市内観光に出向いた。シティギャラリーではシンガポールの歴史や都市開発について学び、観光名所であるマーライオンを訪れた。マリーナベイサンズで夕食を取った後、噴水のナイトショーを楽しみ、空港へ向かった。空港ではJEWEL(空港隣接の商業施設)でタイミング良くナイトショーを見ることができた。生徒らは十分に楽しんでいる様子であった。



第7日: 7月31日(木)

1時50分発のフライトで乗り継ぎのため香港に向かった。フライトの遅延があり、解散が遅れたが、無事に研修を終えることができた。研修終了後、参加生徒は事後課題や事後学習に取り組む予定である。